



令和元年9月27日
海上保安庁

北太平洋地域6カ国の海上保安機関幹部がロシアで会合

～「第20回北太平洋海上保安フォーラムサミット」への参加について～

9月30日から10月4日まで、ロシア・ウラジオストクにおいて、北太平洋地域の海上保安機関による長官級会議「第20回北太平洋海上保安フォーラムサミット」が開催され、岩並秀一海上保安庁長官が出席します。

会議では、北太平洋の海上の安全・秩序の維持を目的とした参加国間の連携について協議が行われます。

1 経緯

平成12年に当庁の呼びかけにより第1回会合を東京で開催して以降、北太平洋地域の先進主要6カ国である、日本、カナダ、中国、韓国、ロシア、米国の海上保安機関の長官級が参加する定期的な多国間会議として、各国持ち回り主催により毎年開催されています。

本年はロシアがホスト国を務めており、今回が20回目の開催となります。

2. 開催期間・場所

期 間： 令和元年9月30日(月)～10月4日(金)

場 所： ロシア・ウラジオストク

3. 参加機関及び代表団長

日 本 海上保安庁 : 岩並 秀一 長官
カナダ 沿岸警備隊 : ロジャー・ギラード 長官補
中 国 海警局 : 王仲才 局長
韓 国 海洋警察庁 : チョ・ヒョンベ 庁長
ロシア 国境警備局 : メドヴェージェフ・ゲンナジー副長官
米 国 沿岸警備隊 : リンダ・ファガン太平洋方面司令官

4 主な議題

- ・ 各国における密輸・密航等の不法取引やセキュリティ対策に関する好事例の共有
- ・ 多国間多目的訓練2019(日本開催)の成果の報告と今後の訓練内容の協議
- ・ 漁業監視共同パトロールによる成果の報告と今後の実施計画の協議
- ・ 自然災害や大規模油等流出事故発生時の対応における連携・協力体制の確立、等

・昨年度会合の様子

